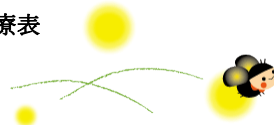




内容目次

- ・患者様・ご家族の皆様へ
～安全・安心な医療を受けるために～
- ・RICE（ライス）処置とは？
- ・インフォメーション
- ・外来診療表



発行元 地方独立行政法人さんむ医療センター
広報編集委員会
<http://www.sanmu-mc.jp/>

患者様・ご家族の皆様へ ～安全・安心な医療を受けるために～

私達病院スタッフは、患者様が安心して診療を受けられるよう医療事故防止に取り組んでいます。より安全な医療を行うためには、患者様・ご家族の皆様のご協力が不可欠です。

診療の時

注射の時

検査の時

手術の時

など

ご自分からフルネームを病院スタッフにお伝えください。

※院内には、似たようなお名前の方がいらっしゃいます。スタッフがお名前をお呼びしても、聞き間違えて返事をしてしまうこともあります。検査や処置の度に何度もお名前や生年月日を伺うことがあります。

万一の医療事故防止のため、病院スタッフと共にお名前の確認をすることは大切な対策ですのでご協力をお願いいたします。

RICE（ライス）処置とは??

RICE（ライス）とは、応急処置の基本である **Rest（安静）**、**Ice（冷却）**、**Compression（圧迫）**、**Elevation（挙上）** の頭文字をとったもので、内出血や腫脹（腫れ）、痛みを抑えるのに有効です。打撲や捻挫等、スポーツでよく起こるケガの多くに対応できる応急処置になります。処置が早ければ早いほど怪我の回復は早くなるので、この RICE 処置はとても有効な応急処置法といえます。RICE 処置を正しく理解し、いざという時実践して頂ければと思います。

①**Rest（安静）**：損傷部位の腫脹や血管・神経の損傷を防ぐ事が目的です。局所を無理に動かすことで腫脹を悪化させないように、患部に荷重をかけない体位で安静にします。

②**Ice（冷却）**：二次性の低酸素障害による細胞壊死と腫脹を抑える事が目的です。ビニール袋やアイスバッグに氷を入れて、患部を冷却します。20 分程冷却したら外し、また痛みが出てきたら冷やします。これを繰り返します。※20 分程冷やし続けると関節内が 4℃下がるとされ、代謝が低下し、炎症が鎮静化して、痛みを軽減することが期待できます。

③**Compression（圧迫）**：患部の内出血や腫脹を防ぐ事が目的です。弾性包帯等で鬱血しない程度に患部を末梢から中枢に向かって圧迫を加えます。

④**Elevation（挙上）**：腫脹を防ぐ事と腫脹の軽減を図ることが目的です。損傷部位を心臓より高く上げるようにします。

※RICE 処置はあくまで応急処置になりますので、処置後は速やかに整形外科の診察をお願い致します。

インフォメーション

1. 休診について (6/30 現在)

7月15日(水)	外科	碓井医師休診
7月27日(月)	小児科	氷見医師休診
7月28日(火)	小児科	休診
7月29日(水)	皮膚科	休診
7月30日(木)	小児科	休診
7月31日(金)	内科	中野医師休診
8月4日(火)	和漢診療科	島田医師休診
8月4日(火)	内科	島田医師休診

(変更する場合があります。休診等の情報は、北棟1階の掲示板をご覧ください。)

2. 救急外来について

救急外来で診察を希望される方は、直接来院される前に、必ずお電話で診察が受けられるかご確認下さい。

入院中の患者様の診察など他の業務により、お断りする場合やしばらくお待ち頂く場合もありますので、予めご了承下さい。ご協力とご理解をお願い致します。なお、当日の精算は出来ません。

- ・会計にて一時預かり金をしています。

お問い合わせ先

地方独立行政法人

さんむ医療センター 地域医療連携室

住所：〒289-1326 千葉県山武市成東 167 番地

TEL：0475 (82) 2521 FAX：0475 (82) 3354

